

平成27年4月14日

保護者各位

国風第一幼稚園
園長 磯野洋子

幼稚園生活についてお願い

春暖の候、ご家族の皆様方にはご健勝のことと存じます。

ご入園、ご進級おめでとうございます。また、本園の教育運営にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、今年 1 年間の幼稚園の生活について下記のとおりお願い申し上げます。

新入園児さんには平成 27 年 2 月 17 日付「2015 入園に際してお願い」と、進級園児さんには平成 27 年 4 月 6 日付「新年度を迎えてお願い」と、重複するところもありますが、合わせてご一読いただきましてご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

< 日常の生活について >

1. 一日の生活の流れが規則正しくなるように、「早寝・早起き」、「朝ごはんを食べる」、「朝、登園前に出ても出なくてもトイレに行く」などの習慣が身につくようにしてください。
2. ランドセルに入っているおたよりばさみを毎日見て確認してください。
3. お母様からのお手紙は、「日付」と「氏名(フルネーム)」を書いておたよりばさみにはさんで持たせてください。
4. 通園バック(黄色のナイロンの手さげ袋)は持ち帰りましたら、次の日には必ず幼稚園に持たせてください。次の日にお渡りするものがある場合がありますのでお願いします。
5. 通園バックやランドセルに目印にと思って、キーホルダーやキャラクターグッズなどおもちゃ類の物を付けないでください。道具棚に片付けにくくなります。また、稀にですがそれで子ども同士のトラブルのもとになることがあります。
6. ハンカチとティッシュは名前を書いて、毎日制服のポケットに入れて持たせ

てください。

7. ハンカチやティッシュをポシェットに入れてスカートやズボンにはさんでいる子をみかけますが、スモックを着用すると、ハンカチやティッシュを取り出すときにその都度スモックをめくり上げなければいけないようがかえって使いにくいようです。ポシェットは使わないようにしてください。
8. 男子は小便器で排尿の時、下までズボンをさげないで出来るように少しずつ指導していきます。最初は、もちろんできませんし、出来なくてもかまいません。個人差もありますので出来る範囲で少しずつ慣れるようにしていきます。ご家庭でも大便器(洋式)でズボンを下げないで立って排尿をする習慣を付けていくようにご理解とご協力をお願いいたします。
9. 安全のため、正門と西門を開けているときには、必ず職員が立つことにしています。職員が立たない時は正門と西門は施錠します。その場合は通用口をご利用ください。
10. 通用口は開錠ボタンを押すとドアを開けることが出来ます。通用口のドアは開けっ放しにしないで、通行後必ず閉めてください。4月の保育時間中は安全の為施錠してあります。外から開錠ボタンを押しても開錠されない場合はインターホンでお知らせください。
11. 入園当初は、慣れない園児が誤って他のお母さんと一緒に通用口から出て行くことがあります。通用口から出られる場合は、他の園児と一緒に出て行かないようにご注意ください。
12. 通用口の開錠ボタンは、『子どもは触らない』という約束になっています。お子様がボタンを「触りたい」とか「押してみたい」といっても、『子どもは触らない』という約束を守っていただくようお願いください。
13. 正門、通用口、西門、園庭に監視カメラが4台あり、常時録画し、一定期間保存されていますのでご承知ください。映像は安全管理のみに利用し、他の目的には使用しません。
14. 幼稚園に登録頂いている携帯電話の番号が替わった時には、必ず直ちに担任もしくは事務所まで変更の連絡をお願いします。個別の緊急連絡に利用します。

<服装について>

1. 名札(クラスバッジ)は制服上着の左胸に、バスコースワッペンは帽子の右に、毎日必ず付けてください。(バスコースワッペンの取り付け位置は平成26年度から変更しました。)特に夏服になりますと頻繁に上着が替わるかも

しませんが、必ずその都度付け替えてください。

2. 正しい、美しい服装(制服)で登園してください。
3. 帽子も制服です。毎日かぶって登園してください。保育中並びに降園時等外遊び時にも使用します。帽子は頭部の保護にもなりますので重ねてお願いします。
4. 毎日帽子をかぶるにあたって、帽子がかぶれる髪型にしてください。
5. 髪飾り等はお子さんが自分で管理できる物。制帽、カラー帽子並びにセーフティクッションを被るときに、引っかかったり、大きかったりと邪魔にならない物。また、華美にならないようにしてください。(カチューシャ、ヘアバンド等は禁止とします。)
6. 一年を通じて制服の半ズボンで通しましょう。
7. 身に着ける制服等(制帽・下着・靴下も)すべてに名前を記入してください。譲り受けた制服等は必ず名前を書き換えてください。なお、油性の筆記具を使用してください。

<保育参観について>

1. 昨年の行事のアンケート結果に基づいて、保育参観の形態を色々考えてみました。今年も、次のように実施します。詳細は、それぞれの保育参観時に「行事予定」でお知らせします。
2. 保育参観日で、教室に入室できる保護者様は園児1名に対し1名とさせていただきます。ただし、敬老の日の保育参観は、祖父母様に限り、園児1名に対し2名まで入室していただきます。
3. 保育参観は、保護者様の参観形態を「参加型」もしくは「見守り型」と明確にして実施します。また、人数の関係で、クラスを半分に分け、2部制、同日に時間差で実施することもあります。
4. 以下は、「入園に際してお願い」に記載されていますが再度確認してください。
5. 保育参観は、お子さまの普段の幼稚園生活をご覧いただく機会です。子どもたちが普段どおりの保育に集中できるように、静粛に参観していただきますことをお願い申し上げます。
6. また、保育参観中の保育(遊戯)室内での写真撮影並びにビデオ撮影は禁止とさせていただきます。保育参観以外の時間帯は自由で、制限はありません。
7. 幼稚園がお母様方の子育ての情報交換の場となることやお母様同士の交

流の場になることは、幼稚園としても喜ばしいことでもあり、歓迎いたします。しかし保育参観中の保育室内においては出来る限り普段の様子をご覧いただきたいと考えておりますので、お母様方の私語はおやめいただきますように重ねてお願いいたします。また、弟や妹を同伴されている方は参観の妨げにならないよう配慮をお願いいたします。

8. なお、保育を参観されて何かご意見やご相談がありましたら、ご遠慮なく担任もしくは園長までお申し出ください。

<送り迎えについて>

◎ 徒歩・バス通園共通

1. お母様以外の方が、バス停や幼稚園にお迎えに来られる場合は、必ず事前にご連絡ください。事前にご連絡のない場合は、お子さまをお渡することは出来ません。事故のないようにしたいと考えますので、よろしくご承知とご協力をお願いします。
2. 雨の日の登園時に使用された傘、合羽、防寒着及びマフラーなどは、徒歩通園児は正門で、バス通園児は乗車時に脱いでいただき保護者の方がお持ち帰りください。
3. 欠席・遅刻・早退連絡、バス不要連絡並びに預かり保育連絡は、当日午前7時30分までにバスキャッチで連絡してください。7時30分以降は電話でご連絡ください。バスキャッチについては、新入園児さんは 2015「入園に際してお願い」の p28～p31 の「バスキャッチについて」をご覧ください。
4. 朝、自家用車で送ってこられる場合は、出来る限りお車を駐車場に止めて、保護者同伴でお子さまを正門まで送ってください。
5. 正門に教員が立っている時間帯で、止むをえない場合は、正門前でお子様だけを降ろしていただいても結構ですが、お子様が降車する時は、必ず教員がいることを確認のうえ、直接教員に引き渡してください。
6. **お車を正門前に停車する時は、周りの園児・自転車・車にご注意ください。園児の飛び出しもありますので、正門手前10メートルからは、徐行運転で細心の注意のうえお車を停車してください。**
7. 正門前のスペースは、スクールバスの乗降場所でもあり、自家用車の降車場所(停車)でもあります。従いまして、自家用車は駐車しないでください。お車から離れる場合は、必ず駐車場に駐車するようにしてください。
8. 自家用車でお迎えの場合は、必ず駐車場に駐車してください。

9. 自転車で送ってこられた方は、ピロティでお子様を降ろしてください。
10. 駐車して車を離れる時は、必ず施錠してください。西区内でも車上荒らしが時々発生しているようです。

◎ バス通園

1. バスキャッチの到着案内メールは目安としてください。途中のバス停等でトラブルがあると到着案内メールと大きく遅延することもあります。バス到着予定時刻の前後15分位は余裕を持ってください。なお、予定時刻を10分以上遅れる場合は遅延メールが配信されます。
2. 朝、バスを待つ間、道路に飛び出して遊ぶと危険です。走り回らないよう、車の運行や歩行者の迷惑にならないよう、また騒いで近所の方の迷惑にならないよう、先に来た方から順序良く親子で車道にはみ出ないように道路に平行に並んでお待ちください。
3. バスが完全に止まって職員が降りたら、親子でスクールバス乗車口まで近づき、挨拶をして順序良く速やかに乗車できるようご協力ください。危険ですから、職員が降りるまでバスに近寄らないでください。
4. お迎えの時も同様、バスが止まって職員が降りてから、お子さまを迎えにバスに近づいてください。バスからお子さまが降りたらすぐに手をつなぎバスから離れてください。スクールバスに近づいていると、バスが安全に出発できませんのでお願いします。バス停ではお子さまと手をつなぐことを必ず守って習慣としてください。安全の為、しっかり手をつないでいただきますようよろしくお願いいたします。
5. お子さまを送り出すとき、またお迎えの時、「弟・妹さん」など小さいお子さまの安全にも充分気をつけて頂き、目を離さないようお願い致します。また、自転車に乗せているときにも、自転車の転倒にご注意ください。
6. 停車しているスクールバスの直前・直後を通らないようにご注意ください。特に、弟・妹さんなど小さいお子さまには目を離さないように、又、お子さまの手を握って、飛び出し等危険のないように、重ねてご注意をお願い致します。
7. スクールバス運行については、安全を第一と考えています。保護者の皆様には、送迎時刻の遅れなどご迷惑をお掛けする事がありますが、ご理解の上ご協力をお願いいたします。
8. スクールバス停に出られる時に携帯電話を持参してください。バスキャッチの利用や緊急連絡に必要です。

◎ 徒歩通園

1. 朝は、9時30分までに登園してください。万一遅れて正門が閉まっている場合は通用口からお入りいただき、必ず職員室にお立ち寄りくださって直接幼稚園教職員に引き渡してください。遊戯室や園庭で保育していて教室は不在になっている場合もありますので、お子さまを直接教室に送り出さないようお願いいたします。
2. なお、通用口は新学期の当分の間インターホンでお知らせいただいてから開錠することになっていきますので、よろしくお願ひします。
3. 徒歩通園児のお迎えは「14時45分から15時に西門(雨天の場合は通用口)から」を遵守願ひします。早いお迎えを希望される方は、通用口より13時50分までにお願ひします。13時50分から15時までのお迎えはご遠慮ください。また、この間通用口は施錠されています。(止むを得ない場合は、事前に事務所までご相談ください。)この間はスクールバス通園児が正門・通用口付近に整列しバスを待ちます。お迎えにみえた方が通用口を頻繁に通られますと、バス待ちの園児と交錯し園児が誤って通用口から出て行く恐れが生じます。安全確保のため、是非お迎えは西門から所定の時刻にお願ひ申し上げます。また、通用口の外で保護者と同行しない園児を見かけたら是非声をかけていただきますようお願ひします。よろしくご理解とご協力をお願ひ申し上げます。
4. 正門や西門から出る時、道路に飛び出すのは大変危険です。お子さんと手をしっかりつないで安全に気を付けてください。
5. 徒歩通園でお迎えにみえた時、自転車は出来るだけ西門の中(幼稚園の中)、もしくは、空いていたら正門わきのピロティに駐輪してください。やむなく西門の外に止める場合は、車の通行の妨げにならないよう、幼稚園の塀に沿って駐輪するようお願ひします。

<緊急時の連絡(幼稚園から保護者様へ)について>

緊急時の一斉連絡はバスキャッチのメール配信機能を利用します。

具体的には、

- ・不審者情報
- ・運動会・遠足等行事の催行の可否
- ・台風(暴風警報等)・大雪・地震・感染症(インフルエンザ等)等による臨時休園等

- ・スクールバスの遅延等の運行状況
- ・その他、日々保育における持ち物やスケジュールの急な変更などの連絡に利用します。

メールアドレスを変更された場合は速やかに登録し直してください。

また、緊急時の個別連絡(急病、怪我、その他)は電話連絡を利用しますので、在園中(お昼間)の電話連絡方法については正確に登録をお願いします。また、連絡用携帯電話番号に変更があった場合は速やかに変更登録をお願いします。

お仕事にお出かけのお母さまは、特に勤務先への緊急連絡の方法をお知らせください。

幼稚園では園児住所録や電話による緊急連絡網等は作成、配布しません。一斉連絡(不審者情報、行事の雨天中止、スクールバスの遅延連絡、台風・大雪・地震・感染症等による臨時休園の連絡)はメール配信を、個別の連絡(急病、怪我、その他)は電話連絡を基本とします。

＜バスキャッチの登録を確認してください。＞

新入园児さんはバスキャッチへの登録はお済みでしょうか？

バスキャッチはスクールバス利用者だけでなく、徒歩通園児も利用します。特に緊急連絡等でメール配信に利用します。

また、既に登録された方でも、最近、幼稚園からの連絡メールは届いていませんか。少数ですが幼稚園からのメールが届いていない方が見受けられます。万一届いていないようならば、幼稚園までご相談ください。

また、登録方法や利用方法がわからない方は、ご遠慮なく幼稚園までお問い合わせください。

《お子様から目を離さないでください。》

小さいお子さんの交通事故や連れ去り事件にご注意ください。

1. お子様には、「知らない人には絶対ついていかない。」「連れて行かれそうになったら、大きな声を出しなさい。」等ということをしっかりお話しください。
2. 幼稚園やバス停でのお迎えの時、幼稚園から保護者の方にお子さまをお渡しした後、子どもさんから目を離さないようにお願いします。
3. 園庭、駐車場や道路上でお母さん同士立ち話をされているとき等に、お子さまが親御さんの目から離れて行動している姿が見受けられます。是非、

お子さまを連れ去り事件や交通事故等不測の事故から守るために、お子さまから目を離さず、安全管理に心を配っていただきますようお願いいたします。

<お誕生会について>

1. 今年度のお誕生会は、お祝い会を教室で行い、その後お誕生児は親子昼食会をお遊戯室で行います。
2. 日程は年間行事予定表に記載してありますのでご確認ください。事前に招待状をお渡しします。10時45分までに登園していただき、終了予定時刻は12時15分です。
3. 親子昼食会に参加される保護者の方で、食物アレルギーのある方は、幼稚園までご連絡ください。
4. お遊戯室での全体のお祝い会と親子昼食会は隔年で実施する予定です。

<給食参観について>

今年度は、お誕生会のときに親子で給食を体験していただきますので、給食参観としては実施いたしません。

お誕生会の会食と隔年で実施する予定です。

<お薬について>

お薬は、ご家庭で飲ませてください。出来るだけ幼稚園には持たせないでください。

止むを得ない事情でどうしても必要な場合は、水薬も粉薬も1回分だけ持たせてください。加えて、お手紙に「お薬の詳しい飲ませ方」、「日付」、「名前(フルネーム)」を書いておたよりばさみにはさんで持たせてください。薬にも「日付」と「氏名」を書いてください。日時やお名前がはっきりしなかったり、飲ませ方がはっきり解らない場合には、そのまま返却することもありますのでご注意ください。

<水筒の持参について>

幼稚園では常時水道の水を飲むことは出来ますが、特に、暑くなってきました

たらお茶の飲める水筒があると便利だと思います。水筒を持ってきていただく期間は特に限定していませんので、保護者の判断で必要であれば、年間を通じていつでも水筒を持たせていただいても結構です。

但し、以下のことを遵守願います。

1. 水筒の中身は、お茶に限定します。スポーツ飲料類やジュース類は禁止とします。
2. そばアレルギーの関係で「そば茶」は禁止とします。万一、そばアレルギーのお友達が誤って飲んでしまったら大変ですので、ご理解とご承知をお願いします。
3. お子様に水筒のお茶は「お友達にあげない。」「お友達からもらわない。」と伝えてください。よろしくお願いします。
4. 水筒はお子さま自身で使えるものにしてください。特に年少組のお子様には、自分でふたの開け閉めできる、簡単に扱える水筒をお願いします。使い慣れたものが良いと思います。
5. 斜め掛けが出来る紐の付いたものにしてください。安全の為、水筒の紐は必ず斜め掛けにしてください。
6. ご家庭で、毎日、飲み残しは捨て洗浄した後、翌朝新しいお茶を入れて持たせてください。特に、飲み口のストローなどは念入りに洗浄して清潔な状態にしてください。
7. 水筒本体と紐と両方にはっきりわかるようにクラス・氏名を記入してください。

なお、給食の時には幼稚園でお茶を用意しますので、水筒のお茶が必ず必要ということではありませんので、無理に持たせていただく必要はありません。

また、真夏の暑い日に全部飲んでしまった場合は幼稚園のお茶を補給しますので、先生まで申し出るようにお子様にお話してください。

《新入園児さんのお母さんへお願い》

1. 男の子の吊りバンドははずして、使わないでください。トイレでズボンを下げて排泄しますので、よろしくお願いします。なお、吊りバンドはお遊戯会に使う予定ですから保管しておいてください。
2. お漏らしの心配のある方は、ビニール袋に替えのパンツを持たせてください。パンツにはっきりと名前を書いてください。
3. 登園する際、お母さんと離れられずに泣いている時もあるかもしれませんが、お母様には笑顔で送り出してください。

4. ホームルーム(預かり保育)については、2015年「入園に際してお願い」p.12～p.14の「ホームルーム(預かり保育)について」をご覧ください。

<怪我をして帰ったり、お友だちにいやな事をされたり等などは幼稚園までご連絡ください。>

新入園児の3歳児も4歳児のお子さんも、皆さん幼稚園の生活にすこしづつなれてきています。年中さんや年長さんに進級した子ども達も新しい学年に馴染んできて、お兄さんお姉さんらしくなっています。

しかし、元気に過ごせるようになってきた反面、お友達同士や遊具等にぶつかってしまう事があるようです。まだまだ十分に自分の体をコントロールできないのでしょ。幼稚園でも十分に観察し気を付けておりますが、打撲の場合は時間を追って症状が出てくることがあります。ぶつかった直後はなんともなくても、しばらくして腫れてくる事もあります。特に、お帰り直前の打撲は、ご自宅に帰った頃に腫れてくることもあるかもしれません。もし、ご自宅でそのような症状を見つけれられましたら、是非幼稚園までご連絡ください。また、お子様に「ぶつかって、“こぶ”ができたり怪我をしたら、先生に話すんだよ。」とお話ください。

同様に、砂場でも遊びのトラブルから、口より先に出る場合もあります。砂をかけ合ったり、スコップを取り合ったり、はたまた取っ組み合いになったりします。これも幼稚園という社会生活の第一歩を踏み出した結果で、その中で子どもたちは社会性や人間関係を学んでいくものと考えております。もちろん教員は安全面には気を配っておりますし、必ず両者の言い分を聞いて、どうしたら解決出来るかを子どもたちと一緒に考え、話し合っております。

そこではお願いですが、万一、お子様が怪我をして帰った場合で、幼稚園から連絡が無かったら、前述同様、是非幼稚園までご連絡ください。また、お子様に「お友だちにいやな事をされたり、何か困った時には、先生に話すんだよ。」とお話ください。自分の「思い」、「気持ち」を相手にしっかり言葉で伝えることができる子になるよう習慣づけていきたいと考えております。

<疑問や何か困った時には幼稚園までご相談ください>

幼稚園生活で「お困りのこと」「疑問に思うこと」「お子様のことで担任や園長に知っておいてもらいたいこと」「ご意見」「苦情」等々、クラス名と氏名をお知らせいただき、手紙でも電話でもメールでも、ご遠慮なく直接、担任や幼稚園に

ご相談ください。

お母様同志で電話やメールでご相談し合うことは結構なことですが、伝言ゲームのように何処からか間違った情報が伝わってしまったり、うわさの伝達のようにになってしまうことが見受けられますので、ご注意ください。

ご質問等には必ずお答えしますので、納得できるまでお尋ねください。

< 集金について >

大きな金額は郵貯銀行からの引落やお振込みで対応しますが、小額の場合は現金で集金します。その場合はお金をお釣りのないように幼稚園からの集金袋もしくはご家庭の袋に入れて、おたよりばさみにはさんで持たせてください。

< 図書室の利用について >

図書室で本を借りることが出来ます。毎週水～金曜日の14時から15時の間に貸し出しを行っています。是非ご利用ください。

< 特別支援教育の実施について >

本園では障がいのある幼児を受け入れ、特別支援教育を実施しています。

< 教育実習生の受け入れについて >

本園では幼稚園教員免許の取得を目指す教育実習生を積極的に受け入れています。

< 各種アンケートの実施について >

国風第一幼稚園の自己評価の一環として保護者の皆様に当園で実施する行事等に関するアンケートの回答記述にご協力をいただいています。今年もお忙しいところ恐縮ですが、よろしくご協力お願いします。

保護者アンケートに加え、教職員もチェックリストにそって自己評価を行っていきます。これらの作業を通して、日々の仕事の振り返りや保育の質の向上を考える上で役立つことを期待しています。

なお、保護者アンケートの結果は、集計の後保護者全員にお知らせします。

<「暴風警報」及び「東海地震注意情報」の発表による措置等について>

台風等による「暴風警報」、「大雨警報」、「洪水警報」等と地震の「東海地震注意情報」の気象情報が発表されたときの措置は次のとおりです。

1. 「暴風警報」・「東海地震注意情報(カラーレベル黄)」・「東海地震予知情報(カラーレベル赤)」が発表された場合

① 在宅中に発表されたとき

☆ 午前7時現在に発表されていたら休園になります。テレビ・ラジオなどの気象情報に留意してください。

② 在園中に発表されたとき

☆ 直ちに保育を打ち切り、降園行動に移ります。緊急の連絡(メール配信もしくは電話連絡)が確実に出来るようにお願いします。また、暴風警報発表以前であっても、台風接近時には状況により判断し早めに降園活動に移る場合がありますのでご承知ください。

☆ スクールバス通園の方は、幼稚園よりメール配信(電話連絡)を致しますので、その指示に従ってバス停までお迎えをお願いします。

なお、スクールバスの安全運行が確保できないと判断した場合は、幼稚園までのお迎えをお願いすることもあります。

☆ 徒歩通園の方は、幼稚園よりメール配信(電話連絡)を致しますので、その指示に従って幼稚園までお迎えをお願いします。

③ 「東海地震注意情報」が発表され幼稚園が休園になった場合、翌日以降は、幼稚園から連絡があるまでの間は休園となります。

2. 「暴風警報」・「東海地震注意情報」・「東海地震予知情報」以外の気象に関する警報及び注意報が発表された場合

① 在宅中に発表されたとき

☆ 原則として「大雨(大雪)警報」、「洪水警報」、「各種注意報」が発表された場合、及び道路凍結の場合は休園にはなりません。台風接近時やスクールバスの安全運行等その状況により判断し、安全確保が困難と思われる場合は休園とすることもありますのでご承知ください。その場合は、幼稚園よりメール配信(電話連絡)を致します。テレビ・ラジオなどの気象情報に留意してください。

② 在園中に発令されたとき

☆ 原則として平常保育を続けます。但し、台風接近時等その状況により判断し、安全確保が困難と思われる場合は保育を打ち切り、降園行動に移ることがありますのでご承知ください。

☆ スクールバス通園の方は、幼稚園よりメール配信(電話連絡)を致しますので、その指示に従ってバス停までお迎えをお願いします。

また、スクールバスの安全運行が確保できないと判断した場合は、幼稚園までのお迎えをお願いすることもあります。

☆ 徒歩通園の方は、幼稚園よりメール配信(電話連絡)を致しますので、その指示に従って幼稚園までお迎えをお願いします。

3. 在園中及び登降園中に大きな地震が発生した場合

震度5強以上の大きな揺れがあった場合は、必ず幼稚園の状況をメール配信(電話連絡)します。しかし、被害が大きいほど保護者との連絡に時間がかかると予想されます。

電話・インターネットメールの不通が考えられますので、極めて大きなゆれがあり、幼稚園と連絡が取れない場合は、原則として保護者のお迎えをお願いします。お迎えがあるまでの待機中は、幼稚園で保護・安全に努めます。

スクールバスは送迎を中止し、直ちに幼稚園に戻ります。しかし、スクールバスが動けない場合はその場で待機し、幼稚園から迎えに行きます。幼稚園からの連絡に従ってお迎えをお願いします。幼稚園からのメール配信もしくは電話等連絡が可能である限り、状況についてご連絡しますが、バスの運行は困難と予測されますので、いずれにしても保護者のお迎えをお願いすることになると考えております。

万一、幼稚園から連絡のない場合は、必ずお迎えをお願いします。また、被災後長時間経過し、他の避難場所に移動する場合は、必ず移動先を分かりやすい場所に明記しておきますので、そちらにお迎えをお願いします。

なお、国風第一幼稚園近辺の避難場所は、庄内小学校・名塚中学校などの市立小中学校です。一時避難場所は新福寺公園及び押切公園、広域避難場所は庄内緑地公園です。

なお、災害時にお迎えに来られた場合には、「園児引渡しカード」をご記入いただきます。

<災害時緊急連絡手段について>

幼稚園の一部の電話回線は、災害時優先電話に指定されていますので、災害時には幼稚園からの通話は優先的に確保されます。但し、幼稚園からの発信のみが優先扱いとなっており、着信については一般の電話と同じです。

非常時で、万一繋がらない場合には、携帯電話、
090-1277-2166,090-1277-2312,
090-2618-6749 にもトライしてください。

参考

東海地震に関する情報に関して、以下の気象庁のHPをご参照ください。

http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/tokai/hellojma_index.html

<駐車場について>

幼稚園の園児送迎用駐車場は、正門東側の駐車場【P1】(幼稚園所有)及び幼稚園北側の駐車場(賃貸)の13台分【P2】及び【P3】です。

番号は 65,66,67,23,26,52,53,11,12,13,14,15,16 番です。

幼稚園で借りている駐車場の番号はすべて黄色で書いてあります。白色の番号の駐車場はすべて他の方が使用していますので、絶対に駐車・停車しないようにお願いします。

【P4】(笠取町2丁目62番の1)(5台分)は職員用駐車場ですが空いておればご利用ください。目印として国風第一幼稚園駐車場の看板があります。

【P1】(幼稚園所有)は少し広くなりました。土の部分も利用できます。

これら駐車場は園児送迎用に用意したものです。事故のないよう、特にバックする時や小さいお子様にご注意いただき、安全にご活用ください。

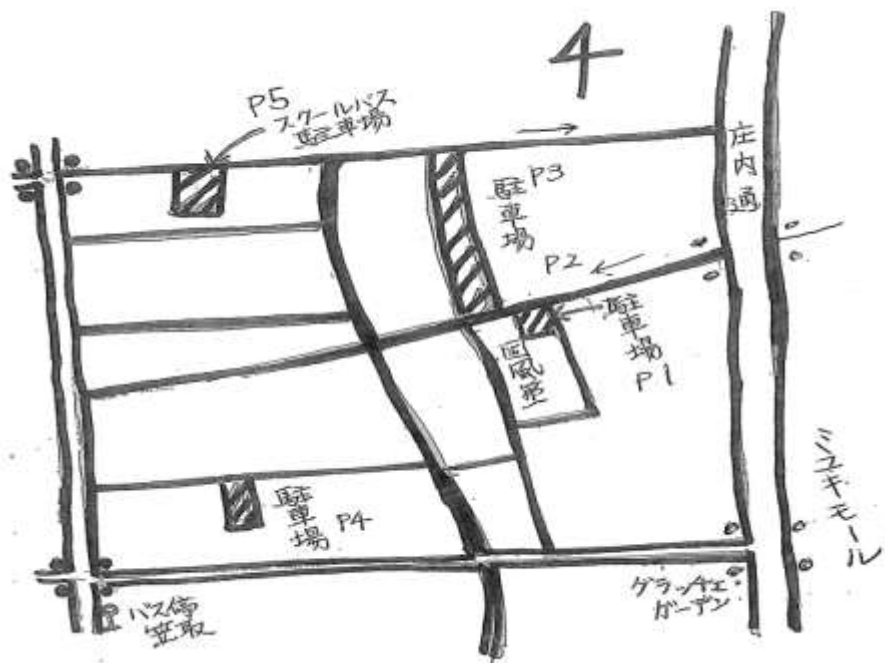
しかし、行事の時、多くの保護者の皆様がお車でご来園されるには十分な駐車台数ではありません。また、行事の時は全部もしくは一部の駐車場を駐輪場として利用することもあります。従いまして、行事の時は駐車できないものをご理解いただき、出来る限り公共交通機関、自転車、徒歩もしくはご家族の方の送迎でご来園いただきますようお願いいたします。

なお、お車を他のお店の駐車場、駐車禁止区域、他家の出入り口前や駐車場出入り口等に駐車して他人の迷惑にならないようお願いいたします。

特に、グラッチェガーデンズとアマンドラッグの駐車場やミュキモールの駐車場には、絶対に駐車しないでください。お食事やお買い物をされる、その時だけ駐車していただき、幼稚園にお越しの時間帯は絶対に駐車しないように、重

ねてお願いします。

幼稚園の駐車場がご利用できない場合は、有料駐車場をご利用ください。庄内通り1丁目と3丁目間の道路西側、鳥見町1丁目7番地付近(タイムズ他)並びに笠取町2丁目72～76番地(市バス停笠取町)付近に有料駐車場があります。



※ 【P1】(幼稚園所有)は少し広くなりました。土の部分も利用できます。

※ P5はスクールバスと職員の駐車場です。通常、保護者の皆様は駐車しないでください。やむを得ない事情で駐車された場合は、必ず幼稚園事務所にお申し出ください。

<自転車用ヘルメットの着用について>

幼稚園への送迎時のみならず、常時、お子様を親御さんの自転車に同乗させる場合やお子様が自転車を運転する場合は、ヘルメットを着用させてください。道路交通法では努力目標で義務化されていませんが、安全第一と考え義務化と同等にご理解いただければと思います。

<交通安全について>

「子どもと約束 交通安全ルール」という標語があります。

- 道路に急に飛び出さない
- 道路を横断するときは、横断歩道や信号のある場所で
- 信号が赤のときには渡らない
- 信号が青になったら、左右をよく見て、車が来ないことを確かめて渡る
- 道路や車のそばでは、絶対に遊ばない

以上、親と子が一緒になって交通安全ルールを学びましょう。

注文の多い幼稚園かもしれません。幼稚園からお母様(保護者様)にこうしてくださいとか、いろいろご協力をお願いすることがあると思います。

子どもは、ご両親の、私たち幼稚園教員も加わりますが、背中を見て育ちます。

子どもたちの良いお手本になるように一生懸命努力しましょう。